

# 平成 26 年度の重点政策

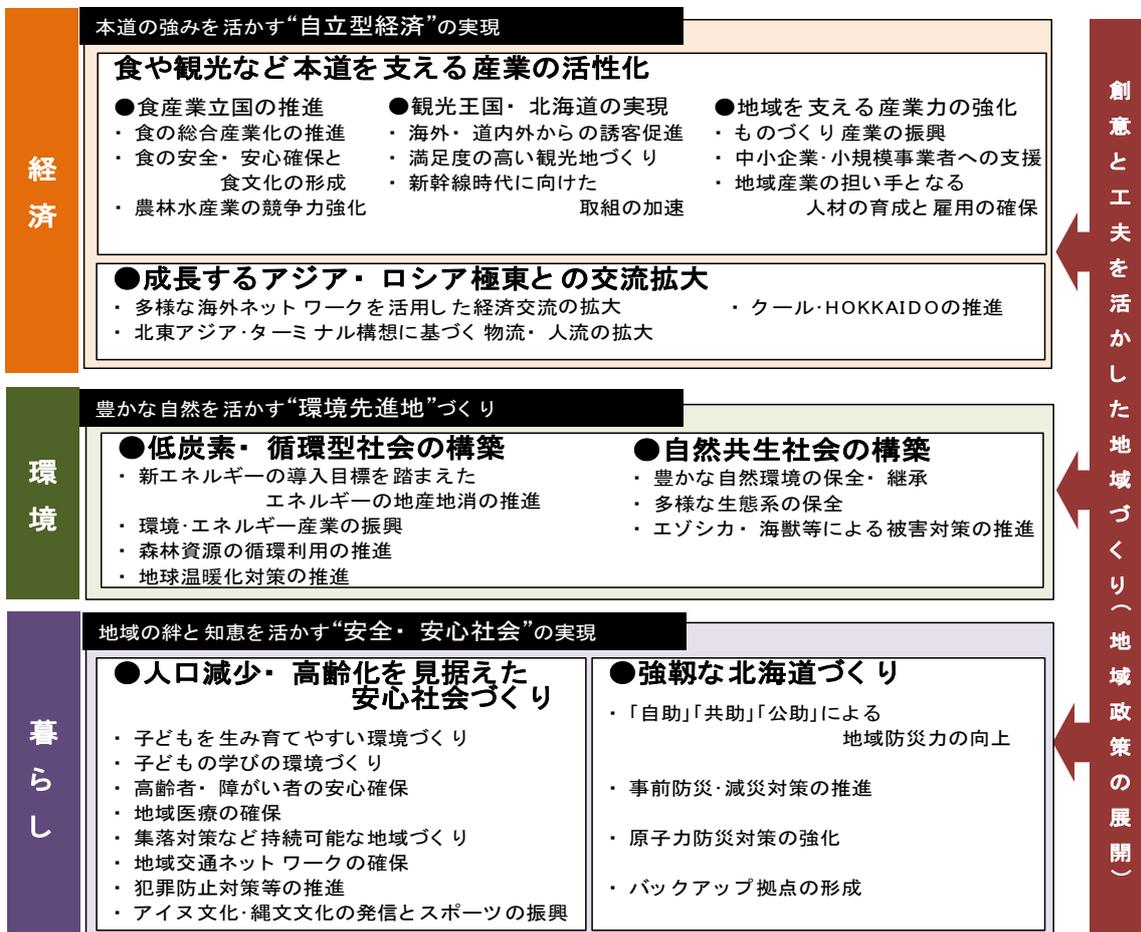
本道においては、急速に進行する人口減少・高齢化に対応した地域社会の構築や、本道経済・道民生活への影響が懸念される T P P 問題への対応、電力の安定供給、さらには、安全で安心な地域交通の維持・確保など将来に関わる大きな課題を抱えています。また、消費税率の引上げに伴う地域経済への影響も懸念されています。

一方で、アジアを中心とする外国人観光客の飛躍的な増加や食クラスター活動の着実な進展、さらには、再生可能エネルギーの導入の拡大など未来につながる新たな動きも見られます。

平成 26 年度は、こうした動きを一層広げるとともに、直面する課題に的確に対応し、将来にわたって持続的に発展する北海道を築いていくため、地域の資源や特性を踏まえた政策を効果的に展開していくという基本的な考え方に立ち、「経済～本道の強みを活かす”自立型経済”の実現」、「環境～豊かな自然を活かす”環境先進地”づくり」、「暮らし～地域の絆と知恵を活かす”安全・安心社会”の実現」という 3 つの柱に重点を置いた政策を推進します。

## 重点政策の概要

背景	<b>【 直面する課題 】</b> ●人口減少・高齢化に対応した地域社会の構築 ●T P P 問題への適切な対応 ●電力の安定供給 ●総合的な防災体制の確立 ●地域医療提供体制の確立 ●安全で安心な地域交通の維持・確保 ●北方領土問題の早期解決 など
	<b>【 新たな動き 】</b> ●緩やかに持ち直している本道経済 ●食クラスター活動の着実な進展 ●近づく北海道新幹線の開業 ●再生可能エネルギーの導入の拡大 ●アジアを中心とする外国人観光客の増加 など



# 食や観光など本道を支える産業の活性化

【背景】・求められる道産品の付加価値向上 ・近づく新幹線開業  
 ・中小企業等の厳しい経営環境 ・外国人観光客の増加

## 食産業立国の推進

- 食の総合産業化の推進**
  - 商品開発・磨き上げ・販路拡大など食クラスター活動の加速化
  - 食品機能性表示制度を活用した健康食品などの研究開発・事業化
  - 輸出拡大現地支援モデル事業の展開

- 食の安全・安心確保、食文化形成**
  - HACCPの導入促進など食の安全性向上
  - 食の地産地消と食育の推進

- 農林水産業の競争力強化**
  - 担い手への農地集積の促進
  - 6次産業化の推進
  - 植物工場など施設園芸の振興
  - 漢方薬の原料となる薬用作物の生産振興
  - 国土・環境の保全など農業の多面的機能の維持・発揮
  - 海域の特性に応じた栽培漁業の推進

## アジア・ロシア極東との交流拡大

- 海外拠点を持つ銀行や関係機関と連携するASEANネットワーク等を活用した経済交流の拡大
- 北東アジア・ターミナル構想に基づく物流・人流の拡大
  - 魅力の発信 ・観光客の拡大
  - 輸出の拡大 ・企業進出

東京オリンピック・パラリンピックの活用

## 活力ある北海道経済 地域を支える産業力の強化

- ものづくり産業の振興**
  - 一次産業との連携強化や女性の参画促進など地域のものづくりカアップ
- 中小企業・小規模事業者支援**
  - 創業や事業再生など企業のライフステージに応じた支援の展開
- 人材育成・雇用の確保**
  - 地域産業の担い手など人材育成の強化
  - 産業振興と一体となった効果的な雇用創出の推進

## 観光王国・北海道の実現

- 海外からの誘客**
  - 台湾や韓国、ASEAN諸国など市場のニーズに応じた戦略的な誘客の促進
  - 道内空港への国際航空定期便の誘致活動
- 道内外からの誘客**
  - LCC就航により旅行機会が増大している若年層の誘客促進
  - 道民の道内旅行促進のための道民意識啓発キャンペーン

- 満足度の高い観光地づくり**
  - 体験型観光の充実など地域の特色を活かした滞在型観光地づくりへの支援
  - フード(ワフ、チーズ)ツーリズムの推進
  - ムスリム対応など外国人観光客の受入体制の整備や人材育成

- 新幹線時代に向けた取組の加速**
  - カウントダウンプログラムに基づく地域の魅力ある観光地づくり
  - 東北・北関東圏への重点的なプロモーション
  - 新幹線駅と観光地などをつなぐ交通アクセス向上に向けた取組

# 成長するアジア・ロシア極東との交流拡大

## ロシア極東

### 経済交流の拡大

- 道産生鮮品など試験輸送の取組
- サハリン州における物産展の開催等による現地ニーズの把握
- 食・保健医療・環境・エネルギーなどの地域課題に対応した企業進出への支援
- 道内金融機関のウラジオストクの拠点に道職員を派遣
- 北海道サハリン事務所による取組支援

【背景】  
 ・アジア・ロシア極東などの高い成長力  
 ・近隣諸国との関係の多様化  
 ・世界につながる地理的優位性

### ●多様な海外ネットワークを活用した経済交流の拡大

- 現地メディアと連動した道内企業の海外展開支援
- 道内企業の進出地域や参入分野の拡大

### ●北東アジア・ターミナル構想に基づく物流・人流の拡大

### ●クール・HOKKAIDOの推進

- 食ブランド
- 多彩な観光資源
- アイヌ文化、縄文文化

## 中国・香港、台湾、韓国

### 道産品の輸出拡大

- 農畜産物の輸出に関するサポート体制の構築
- 放射性物質モニタリング状況の説明など水産物の安全性PR
- 北海道上海事務所、ソウル事務所による取組支援

### 観光客の誘客促進

- スキー・サイクリングなど特定テーマやリピーターをターゲットとした情報発信や商談会・視察会の実施
- 個人旅行者向けの公共交通機関・レンタカー等によるモデルルートのPR

## ASEAN諸国

### 経済交流の拡大

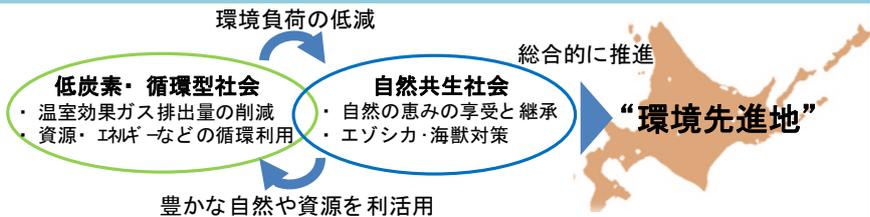
- タイ・シンガポールにおける食に特化した輸出拡大現地支援モデル事業の展開
- 現地メディアと連動した道内企業の販路拡大支援
- 旅行代理店のバンコクの拠点に道職員を派遣

### 観光客の誘客促進

- タイ・マレーシア・インドネシア等へのプロモーションの推進
- LCCなど国際線の新規開設に向けた誘致活動

## 豊かな自然を活かす“環境先進地”づくり

- 【背景】
- 再生可能エネルギーの高いポテンシャル
  - 地球温暖化の危機
  - エゾシカ・海獣の農林水産業被害の増加



### 低炭素・循環型社会の構築

#### ●新エネルギーの導入目標を踏まえたエネルギーの地産地消の推進

- バイオマス・小水力等  
地域特性を活かした  
再生可能エネルギー導入支援
- 地熱利用の拡大に向けた  
理解促進

#### 【国・民間との連携】

- エネルギー関連の実証・開発プロジェクトの集積
- 送電インフラ等の増強

#### ●環境・エネルギー産業の振興

- 研究開発から事業化まで戦略的な産業振興

#### ●森林資源の循環利用の推進

- 道産木材の安定供給 ・「地域材」の需要拡大の取組推進
- 木質バイオマスのエネルギー利用拡大への支援

#### ●地球温暖化対策の推進

- 省エネに配慮したライフスタイルの促進
- 次世代北方型居住空間モデル構想の推進

### 自然共生社会の構築

#### ●豊かな自然環境の保全・継承

- 水資源保全条例に基づく適正な土地利用
- 水源周辺の森林における保安林指定などの適切な実施
- アイヌ文化の伝承に必要な樹木・草木等自然素材の育成

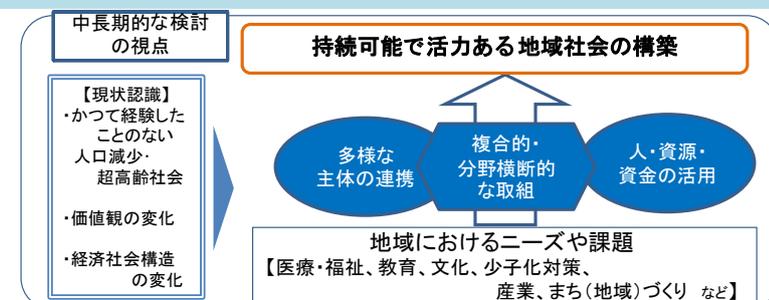
#### ●多様な生態系の保全

- 生物多様性保全に向けた取組の推進

#### ●エゾシカ・海獣等による被害対策の推進

- エゾシカ広域捕獲体制の構築と効果的捕獲に向けた調査
- エゾシカ肉のブランド化の検討・販路拡大の推進
- 「北海道アザラシ保護管理計画(仮称)」の策定
- トド・オットセイ海獣被害総合対策の推進
- 北海道全域におけるヒグマ総合対策の推進

## 人口減少・高齢化を見据えた安心社会づくり



### 医療・福祉

#### ●高齢者・障がい者の安心確保

- 地域包括ケアシステムの構築
- 認知症患者医療センターの整備
- 障がい者の相談支援体制の整備や就業と生活の支援を一体的に推進

#### ●地域医療の確保

- ドクターヘリ等による救急医療体制の充実
- 在宅医療の充実に向けた取組
- 医師不足地域への医師派遣など医療従事者の確保

### 少子化対策

#### ●子どもを生育しやすい環境づくり

- 少子化対策の総合的な情報提供
- 周産期医療体制の確保や特定不妊治療への支援
- 保育所等の受入児童数の拡充
- 放課後児童クラブの設置促進
- 児童虐待防止対策の推進

### 教育

#### ●子どもの学びの環境づくり

- 学力の向上・キャリア教育の充実
- 体力の向上・いじめ未然防止の取組
- 食や科学など子どもの関心を高める取組の推進

### 地域づくり

#### ●持続可能な地域づくり

- 地域の課題に対応した集落対策の促進
- 道外からの移住・交流の促進
- 持続可能な地域デザインの検討

#### ●地域交通ネットワークの確保

- 安全で安心な暮らしを支える地域交通の維持・確保

#### ●犯罪防止対策等の推進

- 重要犯罪に係る捜査体制の充実
- 消費者相談体制の強化
- 子どものネットトラブルの未然防止
- 高齢者などの交通事故防止対策

### 文化・スポーツ

#### ●アイヌ文化・縄文文化の発信とスポーツの振興

- アイヌの人たちの歴史や文化への理解の促進
- 縄文文化の世界遺産登録への取組
- ジュニアアスリートの発掘・育成

## 強靱な北海道づくり

### 【背景】

- ・ 東日本大震災による防災を取りまく情勢変化
- ・ 求められる原子力防災対策の充実・強化
- ・ 急がれる災害時の代替・支援体制の確立



### 「自助」「共助」「公助」による地域防災力の向上

#### (改正)北海道防災対策基本条例<sup>(H26年道議会第1回定例会提案予定)</sup>

★「減災」の考え方の徹底

★推進計画の策定による推進管理、災害検証の実施

- ・ (仮称)ほっかいどう防災教育協働ネットワークによる  
防災教育の推進
- ・ 北海道地域防災マスターなどの人材育成
- ・ 災害検証委員会(仮称)の設置
- ・ 自主防災組織の結成促進
- ・ 道東地域における退職自衛官の配置など  
危機管理・防災体制の強化

### 原子力防災対策の強化

- ・ オフサイトセンター、  
緊急時における放射能分析拠点の整備
- ・ 原子力防災訓練の実施や関係自治体・機関との連携強化
- ・ 防災活動資機材の整備 ・ 避難道路の整備

### 事前防災・減災対策の推進

- ・ 民間大規模建築物や私立学校の耐震診断への  
支援制度創設
- ・ 道庁本庁舎、学校など公共施設の耐震化
- ・ 橋梁の耐震化、老朽化対策の推進
- ・ 地震防災対策に係る減災目標等の検討・策定

#### <太平洋沿岸への対応>

- ・ 沿岸集落における避難路設置(治山施設内)
- ・ 海岸堤防の耐震化や樋門の自動化
- ・ 海岸防災林の効果的な整備手法の検討
- ・ 釧路・根室振興局庁舎など公共施設の耐震化

### バックアップ拠点の形成

- ・ 農業生産力など食料供給基盤の強化
- ・ 環境・エネルギープロジェクトの誘致や参画への支援
- ・ 本社機能移転への支援、データセンターやエネルギー  
関連産業の誘致
- ・ 強靱な国土・地域づくりの軸となる  
北海道新幹線の整備促進